

●編集顧問／牧野永城，菅原克彦，阿部令彦，出月康夫，武藤輝一，田島知郎，萩原 優

●編集委員／北島政樹，跡見 裕，畠山勝義，炭山嘉伸，桑野博行，宮崎 勝

●編集同人／佐野圭司，近藤芳夫，阪口周吉，鈴木章夫，秋山 洋，塩谷信幸
諏訪邦夫，岡崎春雄，松元輝夫，折田薫三，細田泰之

病院関係者にとって、喫煙の問題はなかなか大変である。4年前に病院機能評価の認定を受けるときにもこの扱いに困った。当時の基準では分煙がしっかりとなされていればよいとのことであった。外来患者の受付前に喫煙室が設けられており排煙システムも完備したもので、基準は十分に満たしていた。喫煙室はガラス張り、椅子がなく立ったままでタバコをくゆらせるのである。この中でいつしか白衣姿の喫煙者がみられるようになり、この数がどんどん増えてしまう。これもまたいささか異様な光景であった。

また、機能評価の認定状況に関する情報を分析すると完全な禁煙がどうも必要ようであり、とにかく院内ではいっさい喫煙を認めないことになった。この決定後、数か月して各医局や当直室を抜き打ち検査した。何となく秘密警察みたいで嫌な役割であるが、これが結構役に立った。医局の扉を開けたとたんに、タバコを口にくわえた医師がうろたえたりしたものである。ある医局では、私たちはタバコを吸いませんと大きなポスターが張っており、感心して見てみると“吸いません”が“吸います”になっていた。喫煙者の抵抗もなかなかのものである。

患者さんからの喫煙希望も寄せられた。特にがん末期の方で、タバコを吸うくらいが楽しみであると言われると、これをだめですよというのはつらいことでもある。一応敷地内ではあるが、病院の建物から離れた場所を“憩いの広場”と称して喫煙も可能な場所としたが、雨露をしのぐ設備もなくあまり評判がよくない。

ただ、問題はより複雑になった。この広場の管轄は病院というより大学本部である。医学部も含めて全体の喫煙問題が大きな課題となった。学生、研究生、教員、事務職員を含め取り組まねばならない。医学部教授会で早速禁煙促進委員会を設置したり、事務部が灰皿撤去にかかるなどの活動が開始された。

教授室が治外法権となっているのはけしからんと投書も寄せられた。教授が部屋で吸っているらしいが、これに対処するのは容易ではない。ある教授が頻りに駐車場に行く。彼の駐車場は病院から離れたところであり、自分の車の中でゆっくりと一服しているのであろう。まあこれも悪くないか。

(跡見 裕)

臨床外科 (第62巻第4号)

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 社内案内 (03) 3817-5600
販売部直通 (03) 3817-5659・5660
振替口座 00170-9-96693 番

2007年4月20日発行 (毎月1回20日発行)

定価 2,625 円 (本体 2,500 円 + 税 5%)

2007年 年ぎめ予約購読料 38,960 円 (税込)
(送料弊社負担・増刊号を含む 13 冊)☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708
ファクシミリ (03) 3815-7802
E-mail : ringe@igaku-shoin.co.jp担当 洲河・田村・中田
印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005
広告申込所 (株) 医薬広告社 電話 (03) 3814-1971

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ JICLS < (株) 日本著作出版権管理システム委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。本誌を複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(03-3817-5670)の許諾を得てください。
- ・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- ・ 「臨床外科」ホームページは <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/ringe/> です。